

## 男女共同参画行動計画 推進の視点は 阿南育子 議員

**質問** この計画書はいろいろな施策が入り過ぎ、違和感を感じるが、どのような視点でまとめられたのか。また「社会貢献活動の推進」の現状として輝き市民サポートセンターの設立はテーマが微妙に違うのではないかと思うがどうか。

**市長** 男女が人権を尊重し、性別にかかわらず個性や能力を発揮できる社会の実現が重要であるとの観点から作成している。この施策の一つに地域活動への男女共同参

画の促進を掲げ、輝き市民サポートセンターの充実を図り、地域活動への男女共同参画の促進を考えている。



▲男女共同参画情報コーナー  
(福生市輝き市民サポートセンター)

## 市の情報提供物 SPコード導入を 大野悦子 議員

**質問** 障害を持つ方が、多様化し、スピード化する社会に取り残されることなく生活し、また自立支援策の一つとして広報等の市の情報提供物にSPコードをつけていただきたいがどうか。

**市長** 視覚障害情報普及支援協会がSPコードへの変換ソフトを無料配布しているが、読取機が普及していないことや、広報用紙がSPコードを印刷することに難があるなど、現時点では「声の広報」が適してい

ると思うが、今後機器の改良や普及の中で、導入に向け様子を見ながら可能なところから進めていきたい。



▲SPコード読取器  
(福生市輝き市民サポートセンター)

## 新交通支援体制 検討状況と課題は 羽場 茂 議員

**質問** 移送サービス整備のため福祉有償運送運営協議会が設けられて協議されているとのことだが、検討状況と課題を伺いたい。また、武蔵野市で実施している移送サービスの「レモンキャブ」の評価と導入についての考え方を伺いたい。

**市長** 17年度の申請団体は「ケアサービスいずみ」と「福生市社会福祉協議会」の2団体で、許可される段階となっているが、問題点はセダン型の一般車両の扱いで、他市とも連

携して考えていきたい。また「レモンキャブ」などの有償移送サービスは継続して検討していきたい。



▲社協の移送サービス状況

## 五日市街道拡幅 見通しは 前田正蔵 議員

**質問** 五日市街道は都道であり、立川市と運動しているのですが拡幅は難しいとの答弁が繰り返されているが、福東地域には行政の施設が多く、ジェット燃料輸送引込線も含めて市内でも最も危険度が高い地区だが、拡幅事業着工の見通しを伺いたい。

**市長** 部の道路づくりの優先整備路線として選定され、百多摩建設事務所に早期事業化を要望しており、百多摩と北多摩の建設事務所と立川市、福生市を含めた連絡会を立ち上

げてはどうかとのことで、連絡会の設置を要望しながら希望の持てる回答を引き出すよう努力していきたい。



▲五日市街道引込線付近

## プラスチック回収日 ふやす考えは 高橋章夫 議員

**質問** 4月から容器包装プラスチックの資源としての回収が始まったが、不燃ごみはどのくらい減少したか。また、その回収日をふやす考えか。市に要望は来ていないか伺いたい。

**市長** 4月の不燃ごみは37.48トン減少し、容器包装プラスチックとして資源化に向けた収集は27.18トンで実績としては少ないが、今後増えていくものと思う。また、各家庭でストック場所の確保が難しいの

で回収日を増やせないかとの多数の意見もあり、来年の4月に向け調査検討していきたい。



▲容器包装プラスチック搬出状況

## 玉川上水 維持管理の状況は 原島貞夫 議員

**質問** 玉川上水敷地内の水路部及び法面部の維持管理はどうしているのか。また、水量の少ない原因は何か。今後以前のように水量をふやす考えはあるのか伺いたい。

**市長** 管理は東京都水道局東村山浄水場管理事務所が行っており、法面部の草刈りは年に2回、樹木の剪定は隣接している市民の要望に基づき実施している。水量については、本年3月から小平ポンプ場と東村山浄水場間の導水管の一部入替工事

のため12月まで羽村堰の取水制限をしているが、工事が完了すると平常時の水量に戻るとのことである。



▲青梅橋付近の玉川上水

## 町会・自治会館建設 防衛補助を 申田金八 議員

**質問** 横田基地の騒音は市全体に及ぶもので、市民が平等に防衛補助を受けるために、老朽化が進み、市の最大の協力機関としての町会・自治会館の建設に防衛補助を使えないか伺いたい。

**市長** 防衛補助の助成対象としては住宅防音工事対象区域にある町会等の集会所が16年度から適用されているが、当市では、来年4月までは武蔵野会館も対象になることから、町会等の会館建設費について市は建

設費の60%、最大2400万円の補助制度を設けているので、その中で工夫していただきたい。



▲新牛会館全景

## 環境基本計画の取組み 進捗状況は 中森富久 議員

**質問** 環境基本条例に基づき、平成15年に環境基本計画市民プランが、16年には環境基本計画が作成されたが、この計画の中では行政、市民や市民団体、事業者のそれぞれの役割と具体的な取り組みが計画されており、その進捗状況を伺いたい。

**市長** 進捗状況は「福生市の環境」という白書を出して公表しているが、始まったばかりの事業だが、かなり早いスピードで進んでいると実感している。環境基本計画は平成16年

度から20年間の計画で、5年ごとに総点検を行うので、見直しについても検討していきたい。



▲今年の環境フェスティバル